



## NEWS RELEASE

2022年4月25日

各位

株式会社フォーバル

# 中小企業経営者の実態 For Social Value ブルーレポート 2022年版発行！

企業経営を支援する次世代経営コンサルタント集団で、中小企業のDXアドバイザーのリーディング・プレイヤーである株式会社フォーバル（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：中島 将典、以下「フォーバル」）は、フォーバル版中小企業白書である「中小企業経営者の実態 -For Social Value- ブルーレポート2022」（127ページ）を発行しました。

新型コロナウイルスの感染が日本で初めて確認されて以来、わずか2年余りの間に、個人の価値観や行動はもちろん、企業経営の在り方についても、これまでにない大きな「変革」が起こりつつあります。

この「変革」の重要なキーワードとなるのが「デジタル」と「グリーン」、すなわちDX（デジタルトランスフォーメーション）とGX（グリーントランスフォーメーション）であり、日本政府もこれを後押しすべくデジタル庁を創設し、グリーン成長戦略を策定しています。

中小企業においても、いかにデジタルをベースに事業を再編成、変革させられるか、また、それだけでなくいかに環境に優しい経営ができるかというグリーンの視点、そしてSDGsやESGといった視点も必要な世の中に変わりつつあり、中小企業経営者はこれまで以上に広い視野や最適な判断・行動を求められています。

ブルーレポートは過去3回にわたり、中小企業の経営課題についての調査を行いました  
が、第4弾となる今回は世の中の中小企業が避けては通れないDXやGX、SDGsやESG、そ  
して新型コロナウイルスの発生から2年の月日が流れ経営環境はどう変わったのかなどを  
中心にまとめています。

なお、元となるデータは、2021年6月7日から12月28日にかけてフォーバルグループの  
コンサルタントが中小企業経営者へ聞き取りを行ったものです。

詳細は本レポートをご参照ください。

## ■目次

本書の使い方

序章

中小企業が支える未来の日本のために

ブルーレポート2022の狙い

経済環境

社会環境

情報環境

その他外部環境

本レポートの概要

フォーバルグループ中小企業経営者アンケート実施概要

第1章 激動の年と中小企業

1. 新型コロナウイルス感染症と中小企業

1-1. 感染症発症から1年半の状況

1-2. 【業種別】事業への影響

1-3. 【業種別】事業への影響の内訳

2. 新型コロナウイルス感染症にともなう経営環境の変化

2-1. 新しい日常、新しいビジネスの形態をにらんだ事業継続への対応状況

2-2. 【業種・経営者世代別】事業継続に向けた対応状況

2-3. 事業継続に向けた対応の具体的な内容

- 2-4. 事業継続に向けた対応・その評価
- 2-5. 【業種・経営者世代別】事業継続に向けた対応・その評価
- 3. 新型コロナウイルスの影響による変化
  - 3-1. 顧客層について
  - 3-2. 取引先について
  - 3-3. 設備投資額について
  - 3-4. 経費について
  - 3-5. オフィス面積について
  - 3-6. ペーパーレスについて
  - 3-7. テレワークについて
  - 3-8. 事業内容について
  - 3-9. 【業種別】事業内容について

## 第2章 中小企業のデジタル化対応の現状

- 1. 中小企業のデジタル化への取り組み
  - 1-1. デジタル化に対する優先順位
  - 1-2. 【業種別】デジタル化に対する優先順位
  - 1-3. デジタル化の優先度と経常利益との関係性
  - 1-4. デジタル化に向けた具体的な取り組み内容
  - 1-5. デジタル化の優先度と具体的な取り組み内容の関係性
- 2. デジタル化を進めた結果の検証
  - 2-1. デジタル化を進める上での課題
  - 2-2. 【業種別】デジタル化を進める上での課題
  - 2-3. デジタル化が及ぼす社内の意識や業績への影響

## 第3章 中小企業の Road To DX

- 1. デジタル化の影響と取り組み状況について
  - 1-1. IT技術やデジタル化の経営への影響
  - 1-2. デジタル化を進めるのか
- 2. 中小企業のデジタルトランスフォーメーションについて
  - 2-1. デジタルトランスフォーメーションの認知度
  - 2-2. デジタルトランスフォーメーションを認知していない理由

- 2-3. デジタルトランスフォーメーションの必要性
- 2-4. デジタルトランスフォーメーションが必要な理由
- 3. デジタルトランスフォーメーションの取り組み状況について
  - 3-1. デジタルトランスフォーメーションの認知度（再調査）
  - 3-2. デジタルトランスフォーメーションの必要性（再調査）
  - 3-3. デジタルトランスフォーメーションの取り組み状況
  - 3-4. **【主要業種別】** デジタルトランスフォーメーションの取り組み状況
  - 3-5. デジタルトランスフォーメーションに取り組めない理由
- 4. デジタルトランスフォーメーションの取り組み結果について
  - 4-1. ステップごとの取り組み結果
  - 4-2. デジタルトランスフォーメーションによる成果
  - 4-3. デジタルトランスフォーメーションによる課題
- 5. 中小企業とDX人材 ～ITやデジタル化に対応する人材への意識～
  - 5-1. ITやデジタル化に対応する人材へのニーズ
  - 5-2. デジタル化の進展と、それに対応する人材確保への意識
  - 5-3. DXの認知状況とデジタル化に対応する人材へのニーズ
  - 5-4. **【業種別比較】** ITやデジタル化に対応する人材へのニーズ
- 6. DX人材の必要性について
  - 6-1. DX人材の必要性について
  - 6-2. デジタル化の進展への意識と、DX人材への意識の関連性について
  - 6-3. **【業種別比較】** DX人材への意識
- 7. デジタル化が進む中、どんな支援を期待するか

#### 第4章 中小企業とグリーン

- 1. グリーンについての理解
  - 1-1. 政府の方針を理解しているか
  - 1-2. 政府の方針を理解できない理由
  - 1-3. **【従業員規模別】 【経営者世代別】** グリーンについての理解度
- 2. グリーンへの取り組み状況
  - 2-1. グリーンに対する取り組み意識
  - 2-2. **【業種別比較】** グリーンに対する取り組み意識
  - 2-3. グリーンに取り組む意識がない理由

## 2-4. グリーンへの取り組み内容

### 第5章 中小企業とSDGs・ESG

1. SDGs・ESGの理解と取り組み状況
  - 1-1. SDGs・ESGについての理解
  - 1-2. SDGs・ESGについての取り組み状況
  - 1-3. 取り組む意識がない理由
  - 1-4. 取り組む意識がない企業の今後の方針
2. SDGs・ESGの具体的な取り組み内容とその成果
  - 2-1. SDGsの具体的な取り組み内容
  - 2-2. SDGsの成果
  - 2-3. ESGの具体的な取り組み内容
  - 2-4. ESGの成果

### インタビュー DX、GXへ挑み続ける中小企業

- COMPANY01 ミナト電気株式会社
- COMPANY02 株式会社イデイ
- COMPANY03 株式会社山本堀アーキテクト
- COMPANY04 株式会社誠和コーポレーション
- COMPANY05 株式会社オールハンズ
- COMPANY06 株式会社ウツワニウム
- COMPANY07 株式会社ユニティー

### コラム 中小企業のGX、DXをデータで推進！きづなPARK

1. データを経営に生かす時代の到来
2. 得られたデータの活用はさらなる価値を生む
3. そして生まれた「きづなPARK」
4. 「きづなPARK」の目指すもの

### 終章 GDIXに向けて

1. 時代の大きな変化に向けて 中小企業に寄り添った支援を
2. 時代の潮流は G（グリーン）と D（デジタル）

### 3. GDX経営が生み出す新しい企業価値の創造

#### 参考資料

「中小企業経営者の実態 -For Social Value- ブルーレポート2022」

<https://www.forval.co.jp/consulting/bluereport.php>

#### フォーバルについて

企業経営を支援する次世代経営コンサルタント集団で、中小企業のDXアドバイザーのリーディング・プレイヤーであるフォーバル（資本金：41億50百万円、東証プライム市場【証券コード：8275】）は、中小・中堅企業を対象に「情報通信」「海外」「環境」「人材・教育」「起業・事業承継」の5分野に特化したコンサルティングサービスをコアビジネスとしています。

詳しくは、ホームページ（<https://www.forval.co.jp/>）をご参照ください。

#### **【本件に関するお問い合わせ先】**

フォーバル

グループ広報戦略室

山田 晃之、萩原 啓一、空 義博

TEL：03-6825-3407